

令和7年度 諏訪市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム取組内容

○令和7年度実績

診断実績	20件（住宅20件）
耐震改修等補助実績	7件（改修3件、除却4件） 計7,034千円

○アクションプログラムの取組

取組内容	実施結果
(1) 住宅所有者に対し直接的に耐震化を促す取組	令和元年度に耐震化普及啓発のパンフレットを作成し、住宅所有者向けダイレクトメールとして郵送しました。令和7年度はフォローアップとして市内各自治会を通じパンフレットを配布し再度啓発を行いました。
(2) 耐震診断を行った住宅所有者に対して耐震改修を促す取組	耐震診断実施者に対して、耐震診断士とともに改修制度の説明を行いました。また、耐震診断を実施し耐震改修を行っていない者に対してパンフレットの配布や電話等により耐震改修促進を実施しました。
(3) 改修事業者等への技術力向上を図る取組及び住宅所有者から改修事業者等への接触が容易となる取組	長野県による木造住宅耐震リフォーム達人塾が実施されました。 諏訪市木造住宅耐震協議会の名簿を作成し、公表しています。
(4) 耐震化の必要性に係る普及・啓発	広報すわにおいて年2回耐震診断及び耐震改修について掲載しました。またホームページでは常時耐震関連の情報を掲載しています。 耐震改修補助事業に関するパンフレットを窓口に設置し、随時配布しています。

○検証

令和7年度は、令和6年度に比べて耐震診断及び耐震改修等の実施件数はともに減少しました。理由として、物価高騰等により改修等を断念する（または延期する）ケースが多くあったことや、令和6年に発生した能登半島地震への関心が薄れたことも考えられます。

令和8年度は、物価高騰や金利上昇に加え、世界的に経済状況が不安定なことから、耐震診断と耐震改修ともに利用者が減少する可能性が考えられます。今後も補助制度等の周知方法や啓発パンフレットの見直しを行い、引き続き耐震診断・改修ともに申請件数の増加を目標に、積極的に耐震化の啓発活動に努めていきます。

○令和 8 年度の目標と前年度までの実績

- ・戸別訪問件数：2,511 件（緊急輸送道路沿いの木造住宅を対象に平成 24 年度～令和 2 年度に実施）
- ・耐震診断、耐震改修実施件数

事業年度	耐震診断	耐震改修等
平成 24 年	90	15
平成 25 年	109	11
平成 26 年	55	4
平成 27 年	61	4
平成 28 年	44	4
平成 29 年	42	8
平成 30 年	26	5
令和元年	22	11
令和 2 年	23	12
令和 3 年	14	9
令和 4 年	23	4
令和 5 年	13	6
令和 6 年	24	10
令和 7 年	20	7
令和 8 年（目標）	25	10